

広報大洲

きらめき創造 大洲市  
—みどめあい、ささえあう—

— 大洲市 広川流域都市 —

# 大洲

2012  
No.90

7



～おおず夏の風物詩 うかい絵巻～



# 2012シーズン到来！ 「おおず夏の風物詩 うかい絵巻」

大洲の夏を彩るうかひの開幕に向けて、市内各地でさまざまな準備が進められました。

4月16日(月)、市役所玄関前で「大洲市観光県外訪問宣伝隊」の出発式が行われました。宣伝隊は2日間の日程で高知・香川方面に赴き、大洲のうかひを広く県外の人に宣伝しました。

5月22日(火)には、大洲駅で鶴のモニュメントの飾り付けが行われ、鶴匠に扮した喜多保育所の園児17人が、モニュメントの色つけをお手伝いしました。完成したモニュメントはうかひの期間中、駅の構内に設置され、人々の目を楽しませてくれます。

この日は本物の鶴も登場し、力強く羽ばたく鶴の姿に、園児たちから大きな歓声が沸き起こっていました。

うかひ開きが2日後に迫った5月30日(水)、屋形船の清掃と飾り付けが行われました。関係者の手によって掃除された屋形船には、真新しい提灯が取り付けられていました。

今シーズンから新たな取り組みとして、高齢者や身体障がい者が利用しやすいように、屋形船39隻のうち、3隻に椅子と椅子の高さに合わせた机が設置されています。





愛知県立一宮北高等学校  
2年 森 衿香 さん

実際に間近で見た鵜は、テレビで見ると迫力があり、愛らしく感じました。いもたきは、いもがとろっとしていて、おいしかったです。

肱川は本当にきれいで、カヌーにも楽しく取り組みました。

大洲で体験したことは、どれも初めてで、居心地がよかったです。

また、遊びに来たいです。

6月1日(金)、夕刻から始まるうかい開きの前に、愛知県立一宮北高等学校の修学旅行生が、一足先に昼うかいを楽しみました。

昼うかいをはじめ、とべ動物園、しまなみサイクリングなど、自分の希望するコースに分かれたこの



日は、生徒とその関係者19人が参加しました。

一宮市の近隣には木曾川があり、木曾川のうかいが近くで体験できます。なぜ大洲のうかいに参加したのか、引率の先生に話を伺ってみたところ、地元では意外に行く機会が少なく、学校教育としては利用しづらいとのこと。今回参加してくれた生徒たちは全員、うかい初体験でした。

生徒たちは、屋形船の中でも

たきや焼きアユなどの昼食を取りながら、潜ったり羽をはばたかせる鵜の動きを観察し、昼うかいに満足げな様子でした。

その後、カヌーでの川下りが行われ、生徒たちは肱川での体験を満喫していました。



夕方になると、乗船場の「うかいレストプラザ」付近には大勢の人が集まり、いよいようかいが開幕します。

シーズン中の安全を祈願する神事、開幕式が執り行われた後、約400人の乗船客が、それぞれ29隻の屋形船に乗り込みました。

夕暮れから夕闇に変わる頃、かがり火を灯した鵜船がゆつくりと上流から下ってきます。大洲のうかいは、鵜がアユを捕る姿を間近に見ることができるところから、日本一の迫力があると言われるいます。鵜船が近づいた屋形船からは、大きな歓声と拍手がおこっていました。

フィナーレには、うかい開幕を



祝う約300発の花火が打ち上げられ、下船場ではライトアップされた大洲城が、乗船客を出迎えました。

うかいに参加した人、おもてなしの心で接した船頭のみなさん、関係者みな様に笑顔で、大洲の夏の風物詩を楽しんだ様子でした。

大洲のうかいは、9月20日(木)まで開催され、期間中の日曜日には、昼うかいも楽しめます。

夏の夜、川面に身を置き、涼しい川風に吹かれながら、郷土料理に舌鼓を打つ。そして、郷土が誇る伝統文化「うかい」を楽しむ。

郷土、再発見。今年の夏は、うかいを楽しんでみませんか。

風情の源

## おおず赤煉瓦館



おおず赤煉瓦館は、明治34年に大洲商業銀行として建てられました。イギリス積み（長手の列と小口の列を重ねていく手法）の赤いレンガの壁に、和瓦を葺いた寄棟造りの屋根という和洋折衷様式の建物

で、明治後期のレンガ造り銀行としては、南予唯一のものでした。平成3年5月に、おおず赤煉瓦館として開館し、現在に至るまで、訪れた多くの人たちの憩いの場所になっています。

## 癒しの空間を演出

バラと初夏の草花展

5月25日から27日まで、おおず赤煉瓦館で、バラと初夏の草花展が開催されました。

今回の企画は、おおず赤煉瓦館を主催として、八幡浜市在住の西田千景さんの呼びかけで実現したものです。

館内には、約100種類のバラなどが展示され、草花のいい香りがたちこめた空間は、訪れた人たちを優しくもてなしていました。

展示会には、フラワーアレンジ体験コーナーもあり、ブーケなどを作ることでもできました。

さらに、プチカフェも設けられていて、お花を鑑賞しながらゆったりとした時間を堪能することもでき、好評を得ていました。

今年から始まったこの展示会。また一つ、大洲の風情を感じることでできるイベントの誕生です。

みなさんが大切に育てているお花を、ぜひ来年のイベントでは展示をしてみませんか。





## 青野さん親子にインタビュー

(左：沙椰<sup>さや</sup>さん 右：美保<sup>みほ</sup>さん)

- 母 オレンジ色のバラは特にきれいで、びっくりしました。いい思い出になりました。
- 娘 バラの種類が、こんなにたくさんあるなんて知りませんでした。おばあちゃんにプレゼントするために、フラワーアレンジを頑張っていました。



企画者  
西田<sup>ちかげ</sup> 千景 さん (八幡浜市在住)

## 美しい花の共演を、ぜひ楽しんでほしい

今回、展示会を開ききっかけとなったのは、お花の展示会を開いてみないかという知人からの些細な一言でした。

私は、愛媛バラ会という団体に所属していて、趣味の一環としてお花を育てています。

出展するにあたり、展示するお花を自分の知り合いに依頼をしたり、街を散策しながら、家の前などにお花を飾っているお宅にお邪魔して、直接お願いしました。

市内外から、たくさんの人たちに協力していただき、素晴らしい展示会を開催できたことに、とても感謝しています。また、訪れた多くの方から、温かいお褒めの言葉をいただきました。

今回の展示会は、今年、初めて取り組んだもので、来年も引き続き開催する予定です。来年は、もっと多くの人に出展していただき、訪れた人の心を癒せるように頑張ります。

## イベント盛りだくさん 赤煉瓦館情報

おおよそ赤煉瓦館では、7月28日(土)から8月12日(日)までの期間に、「遊びの秘密基地・レンガベリース 戦車ホビー展」を開催します。

無骨なスタイルながら、複雑な機械の塊が力強く動きます。みなさんにより楽しんでいただくために、ビッグサイズでスチール製の戦車からポピュラーなプラモデルサイズのものまで展示します。ぜひ、ご来場ください。

おおよそ赤煉瓦館の本館2階ギャラリーでは、次のようなイベントを企画しています。

▽ブライダル無料試着撮影会

7月20日(金)～22日(日)

8月18日(土)～19日(日)

・着物、ドレスなどの試着撮影

※時間予約もできます。

▽月工房 作陶展

9月13日(木)～17日(月)

・陶芸品を展示販売

▽ブライダル模擬挙式見学会

9月30日(日)

※参加無料で、先着10組にはプレゼントがあります。

▽ビーズ教室 作品展

10月19日(金)～21日(日)

・作品の展示販売

▽赤毛のアンのおクリスマス

11月頃(未定)

▽ブライダル会場

年中受付

・式場などの相談

※イベントの日時などは、変更する場合があります。

